

担当 畜産安全課 畜産振興担当
内線 4193

目的

養鶏農家の所得性の向上を図るため、「彩の国地鶏タマシャモ」の原種をベースに本県オリジナルの採卵鶏を開発する。

事業概要

寄附募集事業

1 スタートアップ！卵肉いいとこどり開発事業 6,661千円

(1) 卵肉いいとこどり開発研究事業 5,803千円

県農業技術研究センターにおいて、「彩の国地鶏タマシャモ」をベースに、卵も肉も美味しい卵肉兼用種の開発を行う。

(2) 卵肉いいとこどり供給販売推進事業 138千円

オリジナル採卵鶏の供給販売方法について、関係者で検討を行う。

(3) 農業高校連携推進事業 720千円

鳥インフルエンザなどの家畜伝染病発生時のリスクを回避するため、「彩の国地鶏タマシャモ」原種鶏の分散飼育を行う。



高産卵性鶏



タマシャモ

交配

選抜 ↓ 改良

卵肉いいとこどり 完成(R7)

【選抜指標】
食味性、産卵性

シャモの卵は、
コクのある旨み、
卵黄の大きさが特徴

シャモの卵は高級品
高付加価値で販売
+
成鶏肉の活用も可能

1羽で2度美味しい
卵肉兼用種で所得向上

